

ヒツジとヤギの品種とその特徴に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. コリデール種は、イングランド原産の肉用のヒツジである。早肥・早熟で産肉性に優れている。現在、我が国で飼育されるヒツジのほとんどをこの品種が占める。
2. メリノ種は、ニュージーランド原産の毛肉兼用のヒツジである。毛用、肉用ともに優れている。昭和30年代まで、我が国で飼育されるヒツジの大半をこの品種が占めていた。
3. シバヤギ種は、スイス原産の代表的な乳用のヤギである。大型で、泌乳能力の改良が最も進んだ品種である。我が国では、長野県、山梨県、群馬県で多く飼育されている。
4. カシミヤ種は、中央アジア原産の毛用のヤギである。本種の柔らかい毛は絹状の光沢をもち、高価なショールや織物に加工される。チベットやモンゴルなどの高地で飼育されている。
5. ザーネン種は、長崎県で古くから飼われていた肉用のヤギである。体高50cm前後と小型である。我が国では、一部の研究機関で実験動物として飼育されている。